

1 国語に関する調査

【特長】

- 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることができている児童が多い。
- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し適切なものを選択することがよくできている。

【課題】

- 目的に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。事実を客観的に書くとともに、その事実と感想や意見との関係を捉えて書く学習に取り組む必要がある。
- 漢字を文の中で正しく使うことに課題があると考えられる。当該学年に配当されている漢字を練習するだけでなく、日常生活においても文や文章の中で使おうとする習慣を身に付けるようにすることが重要である。

2 算数に関する調査

【特長】

- 数量の関係を、□を用いた式に表すことがよくできていた。これは学習の中で図やイラストを用いて、具体的に数量の関係性をおさえることで立式していた成果だと考えられる。
- 直方体の見取図について理解し、かくことができている児童が多い。ICT 機器を用いて視覚的に立体を捉えることを日常的に行っていた成果だと考えられる。

【課題】

- 球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことに課題が見られる。身の回りの形から図形を捉え、図形を構成する要素を見だし、体積を求めするために必要な情報を判断できるようにする学習にさらに取り組む必要がある。
- 折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述することに課題がある。必要なデータを収集し、分類整理したり、表や適切なグラフに表したりして、条件や情報を解釈し、数学的に表現できるようにする学習活動を取り入れていく。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 将来の夢や目標をもっていると回答したり、学校に行くのは楽しいと回答したりしている児童の割合が高い。自分の目標に向かって楽しみながら前向きに活動している児童が多いと考えられる。
- 理科の勉強が好きであると回答している児童の割合が高い。これは、実験や観察などの体験的な活動を通して学びを進めることで、実感と納得を伴った授業展開を心がけている成果だと考えられる。

【課題】

- 朝食を毎日食べたり、毎日同じくらいの時刻に寝たりすることに課題がある。基本的な生活習慣や規則正しい生活リズムを身に付けさせる必要がある。
- ほとんどの児童が、国語や算数で学習したことは将来社会に出たときに役に立つと思っているが、自分で学び方を考え、工夫することに課題が見られる。自ら課題を見つけ、解決するための方法を考える学習活動を取り入れていく。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 学習した漢字を日常の学習の中で繰り返し使用することで、場面に応じた使い方や定着を図り、正しく使えることができるように指導していく。
- 問題を読み取るために聞かれている情報を整理し、わかっていること、知りたいことの間関係を捉えることに課題が見られている。そのための支援として、文章に線を引かせたり、図式化させたりすることで問題の意味を捉えられるような取り組みを心掛けていく。
- 学校研究を通して、児童の意欲を刺激する授業づくりに学校全体で取り組むことにより、児童の主体的な学習につなげていく。
- 生活科や総合的な学習の時間を中心として、学校の教育活動全体を通じて地域の教育力を積極的に取り入れ、地域に根差した教育環境の構築に取り組んでいく。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 学区が広いという特徴があるため、黄色い帽子を被り、通学路を通して安全に登下校ができるよう指導していますが、昨今の熱中症対策と併せて、ご家庭でもご協力をお願いします。
- 朝食を毎日食べたり、毎日同じくらいの時刻に寝たり起きたりするなど、基本的な生活習慣の定着について学校でも指導してまいります。ご家庭でもご協力をお願いします。
- 学校では、教育活動全体を通じて情報活用能力の育成に努めています。ICT機器の使用につきましては、約束に則った使い方ができるよう、ご家庭でもご指導ください。